

令和元年度  
卒業生向けアンケート調査  
結果報告書

令和元年8月

新潟工業短期大学

広報・就職支援センター 就職支援室

# 目 次

## I. 卒業生向けアンケート調査の概要

1. 調査目的	1
2. 調査対象及び調査方法	1
3. 調査時期	1
4. 調査内容	1
5. アンケート回収状況	1

## II. 調査結果

(1) どの程度本学で身に付いたか	2
(2) 今後本学でどの分野の教育を強化・充実することが望ましいか	4
(3) 社会に出てから取得した資格	4
(4) 学生生活全般について有意義だったか	4
(5) 本学を勧めたいと思うか	5
(6) 本学に対しての意見	5

III. おわりに	6
-----------	---

## 1. 卒業生向けアンケート調査の概要

### 1. 調査目的

新潟工業短期大学の授業カリキュラムの充実を図るため、本学の卒業生を対象に、本学で身に付いた事柄やその程度、教育内容で強化すべき分野等を調査した。

### 2. 調査対象及び調査方法

卒業して3年目（平成29年3月卒業）の者に対して、卒業時採用企業に在籍している物は企業経由でアンケートを渡し、事前に退職が確認された者は実家住所に送付した。

対象者数96名

### 3. 調査時期

令和元年7月

### 4. 調査内容

(1) 授業他の下記8項目について、どの程度本学で身に付いたか

- ①仕事に必要な各種の資格
- ②仕事に必要な知識や基礎学力
- ③仕事における職務遂行能力
- ④協調性・コミュニケーション能力
- ⑤責任感・粘り強さ・誠実性
- ⑥パソコン操作等のスキル
- ⑦キャリアデザイン
- ⑧全体的

(2) 今後本学でどの分野の教育を強化・充実することが望ましいか（下記9項目）

※複数回答

- ①文科系（哲学・文学など）、②社会系（会計学・経済学）、③自然系（数学、物理学）
- ④専門科目A（教室での講義）、⑤専門科目B（実験・実習）、⑥幅広い教養（国際・情報・環境・人間など）、⑦社会常識（挨拶・礼儀作法）、⑧自動車整備士以外の資格、⑨その他

(3) 社会に出てから取得した資格

(4) 学生生活全般について有意義だったか

(5) 身近に自動車及び工業系への進学を考えている人がいたら本学を勧めたいと思うか

(6) 本学に対しての意見

### 5. アンケート回収状況

回答者数：39名（回答率41%）

※退職者数：13名

## II. 調査結果

### (1) どの程度本学で身に付けたか

#### ①仕事に必要な各種の資格

仕事に必要な資格が身に付いたかについて4段階で尋ねたところ、「大いに思う」とする割合が最も多く54%、「まあまあ思う」が38%になっている。また、「どちらとも言えない」とする割合が3%で「思わない」とする割合は5%であった。(図1) 9割以上の卒業生から「仕事に必要な資格が身に付いた」といった回答が得られている。

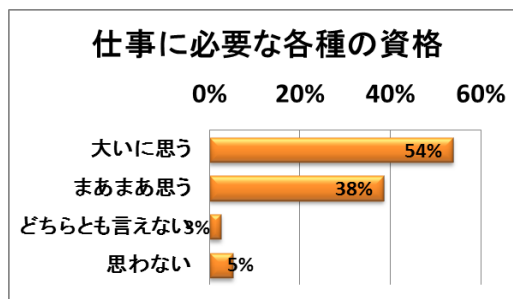


図1 資格が身に付いたかに対する回答

#### ②仕事に必要な知識や基礎学力

仕事に必要な知識や基礎学力が身に付いたかについて4段階で尋ねたところ、「大いに思う」とする割合が23%、「まあまあ思う」が64%となっている。また、「どちらとも言えない」とする割合は13%、「思わない」とする割合は0%であった。(図2) 昨年同様、8割以上の卒業生から「仕事に必要な知識や学力が身に付いた」という回答が得られた。

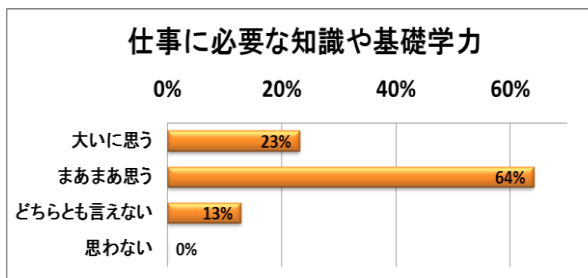


図2 知識、学力が身に付いたかに対する回答

#### ③仕事における職務遂行能力

仕事における職務遂行能力が身に付いたかについて4段階で尋ねたところ、「大いに思う」とする割合が15%、「まあまあ思う」が56%で7割以上の卒業生から「仕事における職務遂行能力が身に付いた」という回答を得たが「どちらとも言えない」、「思わない」とする割合は24%、5%であった。(図3) 「わからない、身に付いたと思わない」とする3割を留意する必要がある。

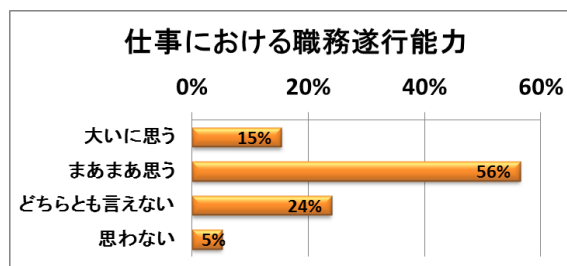


図3 職務遂行能力が身に付いたかに対する回答

#### ④協調性・コミュニケーション能力

協調性・コミュニケーション能力が身に付いたかについて4段階で尋ねたところ、「大いに思う」とする割合が33%、「まあまあ思う」が36%となっている。「どちらとも言えない」、「思わない」とする割合はそれぞれ26%、5%である。(図4)

約7割の卒業生から「協調性・コミュニケーション能力が身に付いた」という回答が得られている。

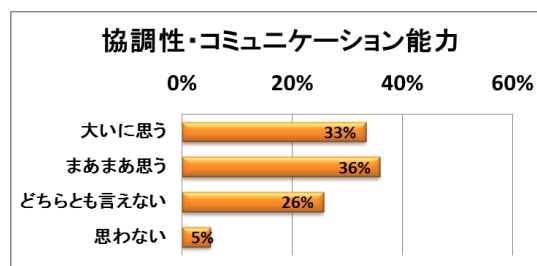


図4 協調性・コミュニケーションが身に付いたかに対する回答

### ⑤責任感・粘り強さ・誠実性

責任感・粘り強さ・誠実性が身に付いたかについて4段階で尋ねたところ、「大いに思う」とする割合が31%、「まあまあ思う」が28%となっている。「どちらとも言えない」、「思わない」とする割合はそれぞれ36%、5%である。(図5)、昨年と比べて「どちらとも言えない」が16%上昇し、「身に付いたと思わない」とする回答も5%あり留意する必要がある。

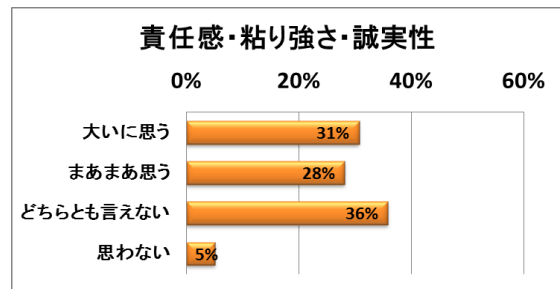


図5 責任感・粘り強さ・誠実性が身に付いたかに対する回答

### ⑥パソコン操作等のスキル

パソコン操作等のスキルが身に付いたかについて4段階で尋ねたところ、「大いに思う」とする割合が15%、「まあまあ思う」が31%となっている。「どちらとも言えない」、「思わない」とする割合はそれぞれ39%、15%である。(図6)、昨年の卒業生よりは「パソコン操作等のスキルが身に付いた」という回答が得られたものの、依然として苦手な学生が存在して「身に付いたと思わない」とする回答も15%あり留意する必要がある。

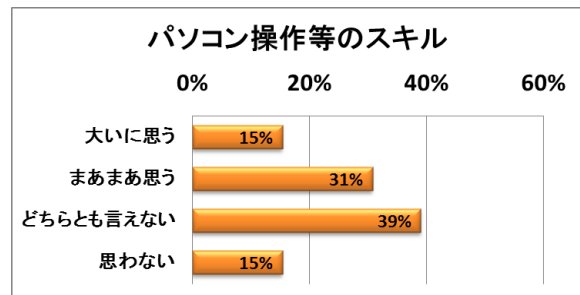


図6 パソコン操作等のスキルが身に付いたかに対する回答

### ⑦キャリアデザイン

キャリアデザインが役に立ったかについて4段階で尋ねたところ、「大いに思う」とする割合が26%、「まあまあ思う」が33%となっている。「どちらとも言えない」、「思わない」とする割合はそれぞれ36%、5%である。(図7)、6割の卒業生から「キャリアデザインが役に立った」という回答が得られた。

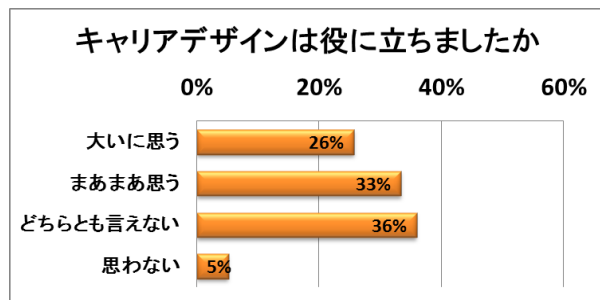


図7 キャリアデザインが役にたったかに対する回答

### ⑧全体的

本学で学んだことは全体的にどの程度仕事の役に立っているかについて4段階で尋ねたところ「大いに思う」とする割合が23%、「まあまあ思う」が59%となっている。「どちらとも言えない」、「思わない」とする割合はそれぞれ13%、5%である。(図8) 8割の卒業生から「本学で学んだことは仕事の役に立っている」という回答が得られた。

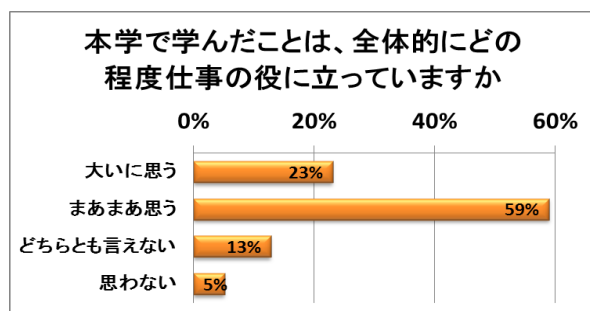
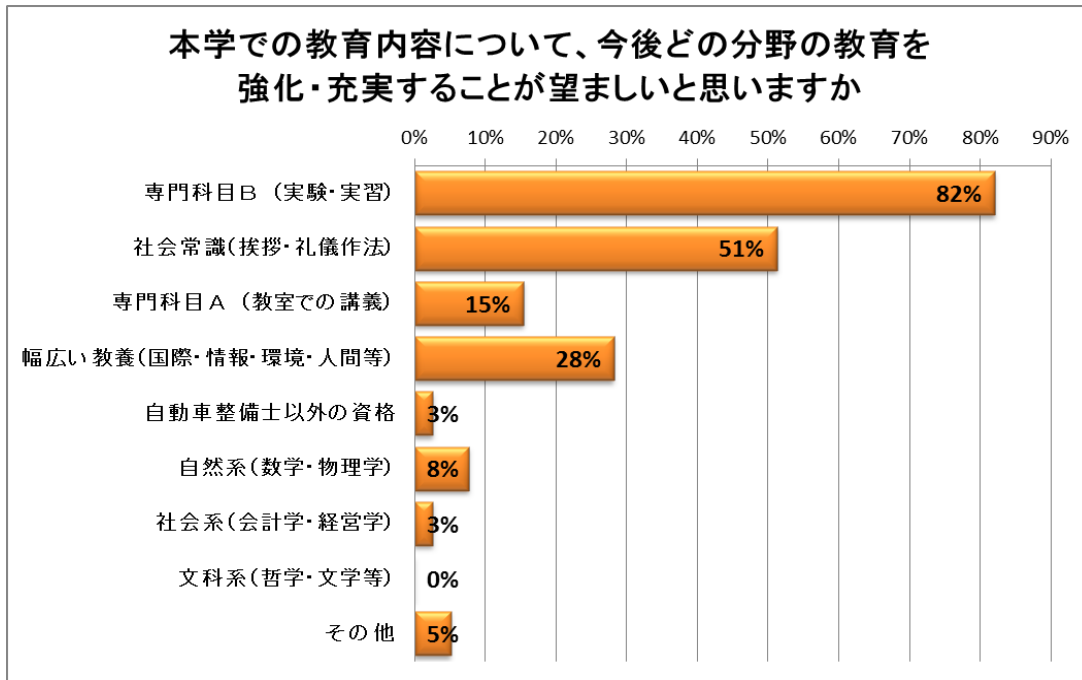


図8 本学で学んだことは仕事の役に立っているかに対する回答

**(2) 今後本学でどの分野の教育を強化・充実することが望ましいか**

今後本学でどの分野の教育を強化・充実することが望ましいか（複数回答）について尋ねたところ、「専門科目B（実験・実習）」が82%で最も高く、次いで「社会常識（挨拶・礼儀作法）」51%だった。以下、「幅広い教養（国際・情報・環境・人間等）」が28%、続いて「専門科目A（教室での講義）」15%の順となっている。（図 9）



**図 9 どの分野の教育を強化・充実することが望ましいかに対する回答（複数回答）**

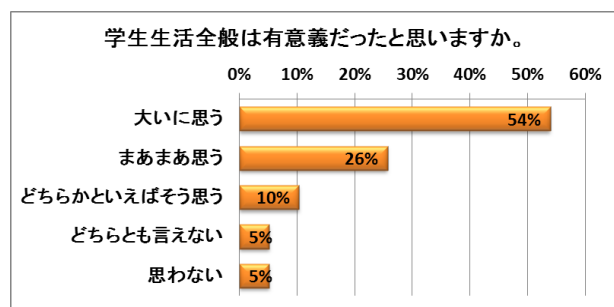
**(3) 社会に出てから取得した資格**

社会に出てから取得した資格について尋ねたところ、運転に関する免許は「中型自動車」(6)、「大型自動車」(2)、「準中型自動車」(1)、「大型二輪車」(1)、「車両系建設機械」(2)で、整備に関する資格は「自動車保険」(2)、「社内資格」(3)、「玉掛け」(6)、「床上操作式クレーン」(2)、「小型移動式クレーン」(2)、「検査員」(2)、「建設機械整備士2級」(1)であった。

※（ ）内は人数

**(4) 学生生活全般について**

学生生活全般が有意義だったか5段階で尋ねたところ、「大いに思う」とする割合が54%、「まあまあ思う」が26%となっている。「どちらかと言えばそう思う」が10%であり9割の卒業生が「学生生活全般が有意義だった」と回答している。しかし「思わない」が5%あり留意する必要がある。（図 10）



**図 10 学生生活全般について有意義だったかに対する回答**

### (5) 本学を勧めたいと思うか

身近に自動車及び工業系への進学を考えている人がいたら本学を勧めたいと思うかについて5段階で尋ねたところ、「ぜひ勧めたい」が13名、「一応勧めてみる」が16名、「紹介程度ならする」が6名となっている。しかし、「勧めない」が2名いることで学生生活に不満を持っている可能性があり留意する必要がある。(図 11)

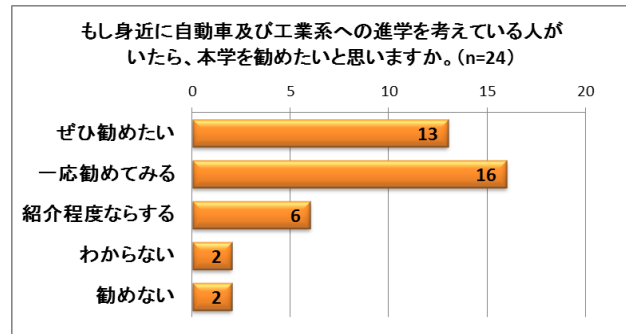


図 11 本学を勧めるかに対する回答

### (6) 本学に対しての意見

- ・ 車検、点検についての実習及び内容の理解度をもっと高めて就職して欲しいです。各ディーラーによって部品の呼び名が異なりますが、構造、役割等についてしっかりと学んでほしいです。(安齋)
- ・ 充実していたので特にありません。(小松)
- ・ 消耗品の取替え方や電装品などの知識をもう少し学習しておきたかったです。(田中)
- ・ 基礎的なオイル交換などはもっと回数を重ねて学習した方がいいと思います。1年目の仕事で多くなるものはもう少し学習時間を増やしてもいいと思います。私にはまじめに答えすぎました。(佐藤)
- ・ 身につけた学業が今の仕事に役立っています。ありがとうございました。(阿部)
- ・ 大型の自動車についてももう少しおしえてほしいところでした。最初のころ、かなりとまどったことが多かったです。(星野)
- ・ 自動車ディーラーへの体験入社みたいなのがあったら、どんな人が働いているか、会社の雰囲気を知って、就活にも便利だと思います。(廣川)
- ・ コミュニケーションが大事です。分からない事や困っている事を相談できる人を作らないと精神的につらくなります。働いてお金をもらうという意味をとことん教えるべきだと思います。(岩崎)
- ・ 入社後、上司からすぐ見られているのは朝や帰りの挨拶、少しでも不安や分からないことは周りに聞く姿、工場の片付け、戸締りをよく見られています。入社したての時期はそのようなことで判断されているので話してあげてください。
- ・ 短大なので難しいと思いますが、もっと実習が多い方がいいです。自分を含め工短から入ってくる人は知識が少ない人が多いです。

### Ⅲ. おわりに

卒業生向けアンケートは毎年実施しており今後も継続して実施する予定である。昨年度の結果と比較して今年度の傾向に顕著な差は見当たらないが、全体的に満足度が向上しているようである。ただし昨年同様「⑥パソコン操作等のスキル」が低い傾向にあるので種々の教育の中でパソコン操作を身に付けさせる工夫が必要であると思われる。

また「(2) 今後本学でどの分野の教育を強化・充実することが望ましいか」の問いに、やはり「専門科目B（実験・実習）」が毎年高い水準となっている。この度、気になった項目においては「社会常識（挨拶・礼儀作法）」、「幅広い教養（国際・情報・環境・人間等）」の意見が増え、学生から社会人になり一般教養の欠如からこの様なアンケートの結果に繋がっていると思われる。

高い技術力はもとより一般常識や道徳教育も必要であることから授業に生かして多くの卒業生の満足が得られる大学を目指して取り組む事が望まれる。

令和元年8月23日  
新潟工業短期大学  
広報・就職支援センター 就職支援室